

林野庁長官賞

造林から建築に至る国産材低コスト供給
システムの確立と産直住宅の推進
木造住宅を建設し地域材の優位販売

奈義町森林組合 (組合長理事 福永 茂樹)
株式会社奈義森林建築センター (代表取締役 福永 茂樹)
□事業体の構成
奈義町森林組合 (組合長理事 福永 茂樹)

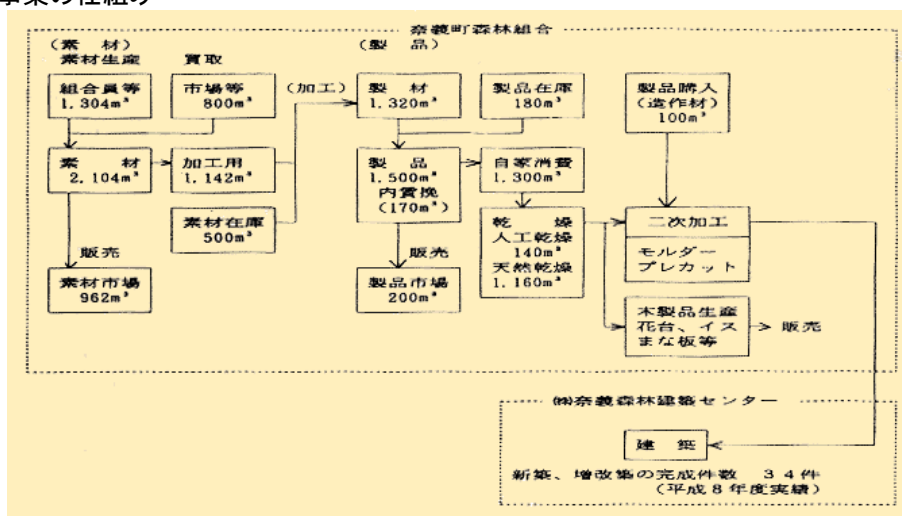
正組合員 1, 218名、準組合員 38名
〒708-1323 岡山県勝田郡奈義町豊沢303
TEL 0868-36-3011 FAX 0868-36-6357

株式会社奈義森林建築センター (代表取締役 福永 茂樹)

事務員、建築士、大工工事技術者等 28名
〒708-1323 岡山県勝田郡奈義町豊沢306
TEL 0868-36-3240



□事業の仕組み



1 地域の概要

奈義町は、岡山県の北部に位置し、人口7, 230人 (H9/3月)、土地面積 6, 954haであり北部は中国山脈の那岐山・滝山等の分水嶺を境として鳥取県智頭町と接している。

森林面積は、4, 425ha (林野率63.6%)であるが、このうち民有林が、3, 104haとなっており、総森林面積の約7割を占めている。この民有林に

については、森林組合が中心となり、造林、基盤整備が積極的に推進され、人工林率も72.0%（県平均38.5%）に達している。

平成7年の素材生産量は2,411m³で、このうち約5割に当たる1,304m³を森林組合が生産している。

しかし、本地域においても林業従事者のみならず、木造住宅建築に携わる大工等技能者の減少・高齢化が進んでおり、国産材安定供給体制の確立に向けた人材確保及び住宅建築の合理化・省力化などが急務となっている。

2 事業内容等

(1) 事業の目的

造林・保育から加工・建築に至る一貫した国産材の低コスト供給システムを確立し、産直方式による伝統的木造住宅の建設促進及び地元産材の優位販売を図る。

【森林組合】

- ①優良材生産
- ②基盤整備
- ③林業技術屋の育成・指導
- ④製材加工及び今日旧体制の整備

【建築センター】

- ①産直方式による伝統的木造住宅の建設販売

(2) 事業の内容

【奈義町森林組合】

事業種目	説明
販売事業： (素材生産事業)	組合員等森林所有者からの素材生産 (材は、市場価格の動向に応じた市場出荷及び組合の製材工場に振分)
(加工販売事業)	地元産材の製材・加工(プレカット)及び建築センターへの直売並びに食器等木製品の加工販売

【奈義森林建築センター】

事業種目	説明
建築	プレカット等合理化された施工システムに基づくオール国産材産直住宅の建設促進及び伝統的匠の技術の継承。

(3) 施設の整備状況

【奈義町森林組合】

奈義町からの管理委託施設

製材工場建物 1棟 (鉄筋平屋建て820m²)

全自動送材車付き帯ノコ盤 1台 (1100型)

自動ローラーテーブル式(縦横併用)帯ノコ盤 (1100型) 1台

パーカー 1台

貯木場 2,800m²

施設の名称	規模等	事業費	完成年月	補助事業名
貯木場	3200m ²	15,000千円	H5	間伐材等小径木流通施設整備事業
水圧皮むき施設	22kw	5,500千円	H元	林業構造改善事業
モルダール 7軸	63kw	20,000千円	H5	森林組合事業拡大施設整備事業
作業用建物	139m ²	7,000千円	H5	森林組合事業拡大施設整備事業
小径木用ツイン丸ノコ盤	19kw	7,080千円	H5	林業就労改善促進対策事業
作業用建物	68m ²	3,500千円	H5	林業就労改善促進対策事業
ミニプレカット施設	25kw	37,000千円	H元, 2	森林組合事業拡大施設整備事業
製品及び丸太格納庫	275m ²	7,360千円	H元	山村森林地域活性化緊急特別対策事業
オガ粉製造施設	10m ³ /8hr	5,850千円	S56	山村振興事業
丸棒加工施設	120m ²	4,050千円	S56	山村振興事業
木材乾燥施設	20m ³	11,340千円	S62	地域振興事業
機械保管倉庫	96m ²	294千円	S49 S4	山村振興事業

車庫	200.58m ²	7,290千円	9・5 9	林業構造改善促進対策事業
林内作業車等	10台	12,000千円	S 5 6 ~	間伐促進強化対策事業他
車両	17台	—	S 4 9 ~	自力他
焼却炉	4.8m ³	7,000千円	H 6	地域振興事業
木工施設	1式	10,000千円	H 8	森林組合事業拡大施設整備事業
作業用建物	m ²	10,600千円	H 7	森林組合事業拡大施設整備事業
プレカット施設	1式	32,857千円	H 8	木材流通合理化特別対策事業
作業用建物	308.53m ²	19,297千円	H 8	木材流通合理化特別対策事業

【奈義町森林建築センター】

施設の名称	規模等	事業費	完成年月	補助事業名
倉庫	150m ²	5,000千円	S 5 2	自力
車両	4台	7,900千円	S 6 3 ~	自力

(4) 事業の実績

年度	事業種目	事業計画		事業実績	
		事業量	販売額等	事業量	販売額等
6	森林総合整備事業	120ha	28,000千円	117ha	27,859千円
	林産生産事業	2,000m ³	75,000 "	1,100m ³	47,049 "
	加工販売事業	2,300m ³	130,000 "	2,120m ³	135,147 "
	販売事業	—	11,700 "	136m ³ 、175千本	16,464 "
	購買事業	資材等一式	109,300 "	資材等一式	100,513 "
	森林造成事業等 (建築センター)	462ha	177,000 "	471ha	124,247 "
		—	440,000 "	33件	440,950 "
	森林総合整備事業	200ha	59,000千円	196ha	59,372千円
	林産生産事業	2,000m ³	52,000 "	1,386m ³	57,961 "
	加工販売事業	2,300m ³	148,700 "	1,920m ³	125,019 "
7	販売事業	—	15,000 "	13m ³ 、216千本	15,919 "
	購買事業	資材等一式	107,700 "	資材等一式	96,307 "
	森林造成事業等 (建築センター)	345ha	151,440 "	414ha	120,139 "
		—	510,000 "	58件	511,416 "
	森林総合整備事業	120ha	27,000千円	125ha	27,077千円
	林産生産事業	2,000m ³	56,000 "	1,304m ³	46,314 "
	加工販売事業	2,000m ³	130,000 "	1,800m ³	120,719 "
	販売事業	—	11,300 "	137千本	17,338 "
	購買事業	資材等一式	96,500 "	資材等一式	104,877 "
	森林造成事業等 (建築センター)	316ha	152,500 "	335ha	103,565 "
	—	480,000 "	34件	482,691 "	
8	販売事業	—	11,300 "	137千本	17,338 "
	購買事業	資材等一式	96,500 "	資材等一式	104,877 "
	森林造成事業等 (建築センター)	316ha	152,500 "	335ha	103,565 "
		—	480,000 "	34件	482,691 "

(5) 事業の成果（事業体の評価）

造林・保育・伐採および加工事業を行う森林組合と建築事業を行う（株）奈義森林建築センターが一体となった国産材の低コスト供給システムのなかに大工等技能者の不足を補完するためのプレカット施設が加わることで、加工経費の削減、流通の円滑化・労務対策を図ることができ、地元産材の販売をより有利に行うことができる国産材供給システムが確立できた。また、全国的に大工等建築技能者の減少・高齢化が進む中で、当施設の整備に伴い、横浜から若いIターン就労者を確保するなど、新規参入者の確保についても着実な成果をあげている。

(6) 今後の取り組み

プレカット施設の導入により、施工の合理化、省略化、及び工期の短縮が図られたが、今後、これら施設と低コスト供給システムを活用し、次の事項を推進する。

- ① 流通も含めた低コストなオール国産材住宅の建設促進
- ② 地元産材の需要拡大と森林への還元
- ③ 住宅建設を生かし、適切な材の生産を目的とした森林経営の指導
- ④ 和風木造住宅の伝統技術の継承と新規就労者の促進